

2011年3月22日(木)

取り調べで

警察官の暴言

先日、A新聞に「取り調べで警官が暴言」という記事が掲載されました。これは23日の大阪地裁の裁判で明らかになり、裁判官が判決で「取り調べは自白を迫ることに終始し、容疑者の言い分を耳を傾ける視点があるにもかかわらず」と批判して明らかにした」と、ここから蹴りだす。

この事件は、2008年1月、大阪府羽曳野市で自転車に乗車中、歩行者の男性に衝突した。被告は書類送検前の任に取

り調べの中で警察官が「ここから蹴りだす」「つまみ出すぞ」というような発言あり、被告が取り調べのやり方をICレコーダーで録音していたので明らかになったものです。三宅町 池田 年夫



約束を守れ！

今年、例年に比べて寒い冬でしたが、流石に三月です。結構過ごしやすかったです。ただ、最終週に入って、ちょっと寒さが戻って来た感じが有ります。四月はどうでしょうか。去年は、町会選が終わる頃までは手袋と外套は朝の駅頭では離せませんでした。さて、三月町議会の続報です。最終日の本会議に追加議案で発議した国への意見書が、出席議員全員の賛成で可決されました。内容は、障害者の皆さん等が懸命に望んだ問題は、自立支援法を解消して、障害を負った皆さんが、障害の種別や度合いに関わることもなく、障害の無い人とも平等に社会生活上の権利を行使できるよう、必要な支援を保障するための法整備等を求める物です。実は、国との間で、全



テレビはブラックホール

一週間程前、赤旗日刊紙の「読者の広場」に、大阪市の58歳の男性の「時間つぶしのテレビを卒業」という投稿が載っていました。

内容は「やはり心は私の物―誰の物でもありません。だから私はテレビをダラダラ見るのを卒業します。よほど意識しないとテレビに引き寄せられてしまう、いわばブラックホールです。かたづけ、運動、学習や読書などをなおざりにし、つい時間をつぶしてしまします」というくだりは私も同感です。

やる事やりたい事は山ほどあるのに、テレビを見てしまい、後で慌てたり焦ったりする自分を情けなく感じていました。

本場にこの方の言われるように、よほど意識しないとテレビのブラックホールです。

そしてこう続いています。「また最近では何かあれば橋下市長ばかり登場させています。しかもまるで“救世主”のような扱いです。本当に一方的な内容です。テレビに布をかぶせ、コンセン



等には、国と

ごみ処理施設一長一短

一短

三月議会で、森議員が「ごみ処理施設を御所市に建設することが、町内に建設することと比較して、お金の問題だけでなく総合的に判断してどのようなに優れているのか？」と質問された時の、町長の答弁は「建設費、維持管理費が安い」でした。

委員会でも、その続きを質問したところ「この間、ど

